第5回 埋立地 RECLAIMED LAND SYMPOSIUM シンポジウム

令和8年 8月23日(日) 開場14時30分

会場 千葉ポートタワー

入場無料

第1部 | 14時45分～15時30分

都市史から見た千葉市の埋立地

伊原隼人［いはらはやと］

1996年生まれ。シンクタンク研究員、私的音楽同好会主宰。専門は都市計画、ポピュラー音楽。2004年に千葉市へ転居し、埋立地と元々の陸地を往来しながら過ごす。「自分が過ごしていた地域は計画的に作られた」ことに衝撃を受け、大学では都市計画を専攻し、現在は国土・地域政策の研究員として従事する。本講演では、千葉と首都圏の都市史という観点から、千葉市の埋立地が担っていた役割を考える。

第2部 | 15時45分～16時30分

埋立地食料自給率UP計画

食料自給率0%のまちから100%のまちへ

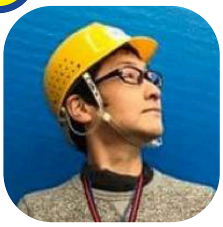
神作光孝［かんさくみつたか］

1973年東京下町生まれ。高浜第一保育所～高浜第一小学校～高浜中学校～磯辺高校と地盤の弱い千葉市の埋立地で育つ。光化学スモッグの吸いすぎでいつも酩酊状態で何を言ってるのか分からない。特技は何かやりそうな雰囲気出しといて特に何もせず都市をサバイブする事。ちば文化センター長。

第3部 | 17時30分出航～18時40分帰港

夕刻、海風に誘われて。

工場散歩人と行く千葉港クルーズ



八巻慎太郎［やまきしんたろう］

千葉大学在学中より工業地帯の景観をめぐり始める。以降、工場散歩人として各種メディアでの発信をはじめ、工場クルーズやツアーの企画に携わる。モットーは「五感で感じろ」。そのため、写真等のアウトプットが少ないのが悩みの種。近頃は刷り込み活動の一環として、我が子らを工場散歩へ連れ出す日々を過ごしている。

ホームページからのご予約お問い合わせ

●悪天候等により欠航の場合、ポートタワー4階展望室でのレクチャーとなります。

第3部ご参加の方は、ご予約が必要です。おひとりにつき乗船料金がかかります。

大人3,000円／小中学生1,500円［定員100名］

ご予約 お問い合わせ 千葉ポートサービス ●電話受付時間…9:00～18:00

043-205-4333

ちば文化センター CHIBA CULTURE CENTER

主催：市民団体 ちば文化センター
お問合せ：ccc@chibaminato.jp

協力：千葉ポートタワー

■司会･進行

神作光孝（ちば文化センター センター長）

東　健一（ちば文化センター 副センター長）

ポートタワー1階ステージ前では、埋め文字バッヂガチャ、海洋公民館こじま関連商品、千葉市ダークスポットTシャツなど、ちば文化センターオリジナルグッズ物販もあり！